

静岡県が県全域をマネジメント対象とした DMO「静岡ツーリズムビューロー」新設
**ビズリーチ、静岡県のインバウンド需要を最大限に生かせる
 DMO 総括責任者を最高年収 1,000 万円で公募**

株式会社ビズリーチ（所在地：東京都渋谷区/代表取締役社長：南 壮一郎）が運営する即戦力人材と企業をつなぐ転職サイト「ビズリーチ」は、日本版 DMO 候補法人に登録された静岡ツーリズムビューローの「DMO 総括責任者（最高年収 1,000 万円）」と「マーケティング責任者（最高年収 800 万円）」の公募を本日より開始します。ビズリーチのサイト上に特設ページを開設し、2016 年 9 月 29 日から 10 月 19 日まで（DMO 総括責任者は 10 月 12 日まで）募集します。

募集特設ページ URL：<https://www.bizreach.jp/content/executive/shizuoka-dmo/>



■県内のインバウンド需要を最大限に生かすため、静岡県が「静岡ツーリズムビューロー」新設

静岡県では訪日外国人の旅行者数がこの 10 年で 2 倍以上、約 1,340 万人と大幅に増加しています*1。しかし、まだ十分に地域の魅力を伝えきれていないという課題を抱えており、今まで以上に認知度を高め、求められているニーズに応えることで、旺盛なインバウンド需要を最大限に生かそうと、県全域をマネジメントエリアとする DMO「静岡ツーリズムビューロー」を観光協会内に新設しました。静岡ツーリズムビューローは多様な地域・分野の関係者と協働しながら明確なコンセプトに基づく県全体の観光地域化を実現するための戦略を策定・実行し、静岡県を世界の中でも競争力を持った観光地へ育てることを目的としています。また、これらの活動を通して県内各地の「稼ぐ力」を引き出し、地域への誇りと愛着を醸成する「観光地経営」の視点に立った、観光地域づくりのかじ取り役も果たします。

*1 公益社団法人 静岡県観光協会「訪日外国人数及び海外旅行者数の推移」<https://hellonavi.jp/travel-agent/data/detail02.html>

■静岡ツーリズムビューローで「DMO 総括責任者」と「マーケティング責任者」を公募

静岡ツーリズムビューローは 2017 年度から世界基準の観光地づくりに取り掛かるにあたり、DMO のマネージャーとして静岡県のインバウンド観光に関するマーケティングや全体管理などのマネジメントを統括する「DMO 総括責任者」と、各種データの収集・分析、科学的根拠に基づいた戦略策定、プロモーションを行う「マーケティング責任者」の 2 名をビズリーチ上で公募。静岡県のインバウンド需要を最大限に生かす人材を全国から募集します。

静岡ツーリズムビューロー 公募概要

- ・ 募集期間：2016 年 9 月 29 日～10 月 19 日（DMO 総括責任者は 10 月 12 日まで）
- ・ 公募団体名：公益社団法人静岡県観光協会
- ・ 応募方法：ビズリーチサイトから応募
- ・ 募集特設ページ URL：<https://www.bizreach.jp/content/executive/shizuoka-dmo/>

募集職種名 (1)	DMO 総括責任者
年収	最高 1,000 万円 (基本給、諸手当込み)
求められる ミッション	<ul style="list-style-type: none"> ・旅行消費額の上昇 ・延べ宿泊者数の上昇 ・来訪者満足度の向上 ・リピーター率の上昇 など (具体的な数値は DMO 総括責任者が決定した後に策定予定)
業務内容	<ul style="list-style-type: none"> ・県内行政機関、観光協会、静岡県内地域 DMO など、関係団体のニーズや課題の整理 ・ミッション達成に向けた戦略、KPI の設定 ・チームマネジメント (PDCA サイクルの確立、既存スタッフの育成など) ・DMO 推進に係る各種会議の運営 など
勤務地	静岡県静岡市
募集職種名 (2)	マーケティング責任者
年収	最高 800 万円 (基本給、諸手当込み)
求められる ミッション	<ul style="list-style-type: none"> ・箱根伊豆地域、浜名湖地域、南アルプス地域など、行政をまたぐ地域を結び付け、世界に発信する
業務内容	<ul style="list-style-type: none"> ・マーケティング戦略の策定、実行 ・認知度調査、ニーズ調査等各種調査、分析 ・Web サイトアクセス解析 ・ターゲットとなる市場、顧客層の特定 ・その他 DMO 推進に係る各種会議の運営補助 など
勤務地	静岡県静岡市

■首都圏ビズリーチ会員の地方転職は過去同期比で 1.5 倍に増加

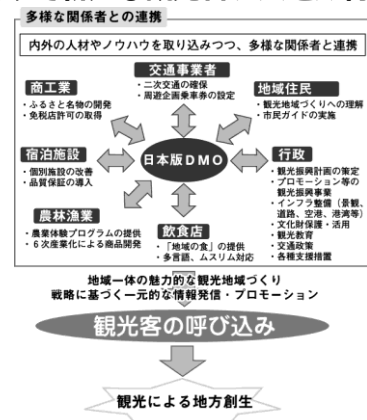
ビズリーチでは、求める人材を獲得するための手段を主体的に考え、能動的に実行する採用活動「ダイレクト・リクルーティング」の考え方のもと、これまでも九州のベンチャー企業や北陸 3 県企業、東北の復興・創生人材の公募など、地方におけるプロフェッショナル人材の採用支援を行ってきました。また首都圏在住のビズリーチ会員の地方転職は過去同期比 1.5 倍に増加^{*2}しており、人材還流の機運の高まりを期待させます。

今後もビズリーチは、地方自治体や民間企業と連携して人材面から「地方創生」支援を積極的に推進するとともに、求職者のキャリアの選択肢と可能性を広げていきます。

*2 地方：一都三県以外 過去同期比：2014 年 2 月～7 月と 2015 年 2 月～7 月を比較

■観光庁が推進する「日本版 DMO」：2020 年のオリンピックに向けて新たな観光客流入を期待

観光庁は、地域の「稼ぐ力」を引き出し、地方創生を推進するため、観光分野でマーケティングに基づいた観光戦略の策定や推進、地域住民との連携強化を図り、観光地域づくりを推し進める組織「日本版 DMO (Destination Management / Marketing Organization)」の確立を推進しています。日本版 DMO は多様な関係者と協同しながら、明確なコンセプトに基づいた観光地域づくりを実現するための戦略を策定するとともに、戦略を着実に実施するための調整機能を備えた法人です。(引用：観光庁 公式サイト)



■即戦力人材と企業をつなぐ転職サイト「ビズリーチ」について

ビジネスパーソン、国内外の優良・成長企業、各業界に精通した一流ヘッドハンターの3者を最適かつ効率的にマッチングしています。ビズリーチは企業と求職者が直接やりとりできるプラットフォームがなかった人材業界において、人材データベースを企業に開放することで採用市場を可視化しました。企業が求職者へ主体的にアプローチすることで、既存の採用ツールよりも、優秀な人材をより早く・安く採用できるようになりました。また、求職者も今まで知りえなかった企業からアプローチされることで、キャリアの可能性と選択肢を最大化できます。現在は累計5,300社以上、70万人以上(2016年9月現在)の会員の方にご利用いただいております、地方企業の利用も増加しています。

■株式会社ビズリーチについて

「インターネットの力で、世の中の選択肢と可能性を広げていく」をミッションとし、2009年4月より、人事・人材(HR)領域を中心としたインターネットサービスを運営。東京本社のほか、大阪、名古屋、福岡、シンガポールに拠点を持ち、従業員数は677名(2016年9月現在)。即戦力人材と企業をつなぐ転職サイト「ビズリーチ」や、若手社員のためのレコメンド型転職サイト「キャリアトレック」、国内の全業種・全職種・全雇用形態を対象にした地図で仕事を探すアプリ「スタンバイ」、戦略人事クラウド「HRMOS(ハーモス)」などを展開。参照URL：<https://www.bizreach.co.jp/>